

社会科学的調査の手法

研究内容によってどのような調査をすべきかが決まってきます。
利点や研究の目的に沿った調査方法を選びましょう。

アンケート調査

あらかじめ用意した質問に対する回答を分析する。
「選択肢から選ぶ」か「自由記述」がある
統計的な解析が可能となる。
自由記述からその理由を大まかに分析できる



インタビュー調査

対面での聞き取り調査により、得られた結果を分析する。
研究対象者の考えや意識を会話で引き出す。
事前に質問項目を考えておくが、対象者に合わせて臨機応変に質問を変更していく。
結果の記録をしっかりとしておかないと分析が正確でなくなってしまう。



文献調査

論文や報告書、書籍などの内容から研究をしていく。
RESASなどの統計調査なども利用して研究をおこなう。
研究目的に応じた分析で結論を出すことができる。



調査内容の検討

調査方法の検討

調査の実施

調査結果の
処理・分析

調査結果から
わかること

調査結果からの
意見や提案

アンケートや文献などで調査した内容を分析したの
ちは、その結果を踏まえて

自分からの提案

ができるように研究しよう。
未来につながる研究を心掛けていこう！！

Classiを用いたアンケート調査を行う場合の注意点
担当教諭と内容についてよく吟味すること

- * 本当に必要な質問内容か
- * 回答者が不快な思いをしないか
- * プライバシーは確保できているか

研究テーマ

「理系高校生の化学に対する意識～アンケート調査から見える本音～」



アンケートの対象者

- 2年生の理系クラスの生徒
- 3年生の理系クラスの生徒

分析する内容を考えて人選をする。
調査目的に合った対象を設定すること。

アンケートの質問内容

- ①あなたは何年生ですか。 (選択式 1年ー2年)
- ②性別は何ですか。 (選択式 男子ー女子)
- ③物理と生物のどちらの授業を受けていますか。 (選択式 物理ー生物)
- ④化学の勉強は好きですか。 (選択式 好きーやや好きーやや嫌いー嫌い)
その理由はなんですか。記述してください。
- ⑤化学の授業は好きですか。 (選択式 好きーやや好きーやや嫌いー嫌い)
その理由はなんですか。記述してください。
- ⑥化学の勉強は大切だと思いますか。 (選択式 大切ー大切ではない)
その理由はなんですか。記述してください。

何について比較や分析をしたいかを考えて質問内容を考える。
簡単に答えられる選択式のものから入ると協力してもらいやすい。
記述式のものを入れることで分析の幅が広がる。

アンケートの分析方法を決める。

- 単純集計 回答した人数を分母にし、選択肢を選んだ人の割合を計算
- クロス集計 分母を複数設定して、それぞれごとに選択肢を選んだ人の数を計算する
同じ回答をした人を男女間で比較するときなどに利用
- キーワード分析 記述式の回答の中からキーワードを抜き出し、分類する
上記以外のまとめ方も数多くあります。



	回答者数	肯定的意見	割合
男子	100人	70人	70/100 → 70%
女子	80人	40人	40/80 → 50%

クロス集計例

興味類	面白い	楽しい	実験	先生	つまらない
意識類	得意	できる		わからない	難しい
勉強類	計算	暗記	テスト	覚える	記号
生活類	身近	暮らし	役立つ	実感	見えない

キーワード分析 例

どのような分析方法があるか勉強が必要。
まとめ方によってよい研究かそうでないかが決まる。
統計学が参考になる。

アンケートの分析内容

- 学年でどのような傾向があるか比較する。
- 学年で化学に対する意識の差があるか。
- 性別で化学に対する意識の差があるか。
- 物理、生物の選択で意識の差があるか。
- それぞれの理由の内容にどんなものがあるか。

仮説からあらかじめ分析したいことをまとめておく
結果が出た後に分析しようとする、必要な情報が足りずに2度手間
になったり、分析が不十分になったりする。

連動するように考える

研究テーマ

「日川高校の文武両道について～卒業生のインタビュー調査から～」

インタビューの対象者（計7名）

- Aさん 運動部 大学進学
- Bさん 運動部 専門学校進学
- Cさん 文化部 大学進学
- Dさん 部活動なし 大学進学
- など

分析する内容を考えて人選をする。特に比較をする場合はどの部分で比較をしたいのか分かるようにする。
例 部活の有無、運動部or文化部、性別など
プライバシーに関わる部分については配慮すること。
対象者は1人でもよい。

インタビューの主たる質問内容

- 部活動で身についたことと学習へのよい影響
- 部活動を行っていたうえで大変だったことと学習への影響
- 部活動を行っていたことで進路につながったこと
- 部活動が進路に及ぼした悪影響
- など

何について比較や分析をしたいかを考えて質問内容を考える。相手の回答によって質問の順番や内容を臨機応変に変える。相手からより良い内容を引き出す質問力が必要。

インタビューの方法

- 30分から40分程度の時間で個別に実施した。
- ICレコーダーで記録し、内容を文章に起こした上で分析した。

録音や撮影をして自分の記憶に頼らないこと。言い回しなどで伝わり方が変わる恐れがある。ただし、必ず許可を取ること。

インタビューの分析内容

- 7名の共通点と相違点
- ～さんから見ると日川高校の成功例
- インタビュー調査の課題と限界
- インタビュー調査から見る日川高校の教育課題

あらかじめ分析したいことをまとめておく
予想外の内容についても丁寧に分析することで新たな視点がみられることも多い。

連動するように考える